



このたびは、Aguilas「監視郎 VE-S42」をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
本機は、車内に装着し、車輛への接近やウィンドウへの衝撃、ドア開、車内への侵入を感知すると、抑止効果のある光、サイレン、または、ボイスアラームとサイレンの組み合わせにより警告・警報を発し、車上荒らしや盗難を未然に防止する防犯装置です。また本機は、電波法第四条「技術基準適合証明を受けた無線局」および電波法施行規則第六条「特定小電力無線局」に該当する移動体検知センサー用無線設備です。

△ 注意
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
なお、お読みになられたあとと、いつでも見られる場所に大切に保管してください。

コピテル工業株式会社
〒108-0023 東京都港区芝浦4-12-33 6SS0686

本機をご使用になる前に、付属のニッケル水素電池を装着し、1時間以上充電してください。充電するときは、本機とシガーライターソケットに付属のシガープラグを接続し、車輛のエンジンをかけてください。
※充電中は本機バッテリーカバー付近が熱くなりますが、故障ではありません。

保証書 (持込修理)

本書は、本書記載内容(下記記載)で、無料修理を行うことを、お約束するものです。保証期間中に、正常なご使用状態で、故障が発生した場合には、本書をご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

品番	監視郎 VE-S42
S/No.	
お買い上げ日	年月日
保証期間	有効期間(保証書に記載の消耗部品は、) お買い上げの日から1年
お客様	お名前 様 ご住所 〒 TEL()
販売店	店名 住所 上記に記入または捺印のない場合は、必ず販売店発行の領収書等、お買い上げの年月日、店名等を証明するものを、お貼ください。

<無料修理規定>

1. 記載の保証期間内に、本書に従った正常な取り付け・接続、使用状態で故障した場合には、無料修理いたします。尚、本製品を取り付けたことによる車輛の故障や事故等の付随的損害については、一切その責任を負いません。

2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合には、製品と本書をご持参、ご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

3. ご転居ご贈答品等で本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、最寄りの弊社営業所・サービス部へご相談ください。

4. 保証期間内でも次の場合は有料修理になります。
(イ) 使用上の誤り、または不当な修理や改造による故障及び損傷
(ロ) お買い上げ後の移動、輸送、落下等による故障及び損傷
(ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地災、公害、塩害、指定外の使用電源(電圧、周波数)や異常電圧による故障及び損傷
(ニ) 特殊な条件下等、通常以外の使用による故障及び損傷
(ホ) 故障の原因が本製品以外にある場合
(ヘ) 本書のご提示がない場合
(ト) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
(チ) 付属品や消耗品等の消耗による交換
(リ) お客様のご要望により出張修理を行う場合の出張料金

5. 本書は、日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.

6. 本書は再発行しませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ (症状をなるべく詳しくご記入ください「故障内容」「取り付け車種・年式」)

※ この保証書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または、最寄りの弊社営業所・サービス部にお問い合わせください。

※ 保証期間経過後の修理について詳しくはアフターサービスについてをご覧ください。

安全上のご注意

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。ここに記載された注意事項は、製品を正しくお使いいただき、使用するかたへの危害や損害を未然に防止するためのものです。安全に関する重大な内容ですので、必ず守ってください。また、注意事項は危害や損害の大きさを明確にするために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」、「注意」の2つに分けています。

⚠ 警告

警告を無視した取り扱いをすると、使用者が死亡や重傷を負う可能性があります。

⚠ 注意

注意を無視した取り扱いをすると、使用者が傷害や物的損害をこうむる可能性があります。

絵表示について

△ △

記号は注意を促す内容であることを告げるものです。

⓪ Ⓜ

記号は禁止の行為であることを告げるものです。

❗ ●

記号は行為を強制したり、指示を告げるものです。

⚡ 電波法に関してのご注意

⊘

● 本体裏面の技術基準適合証明ラベルをはがさないでください。はがして使用すると、電波法により罰せられることがあります。

⊘

● 本機は日本国内での使用を目的とした商品です。海外で使用することはできません。

⊘

● 分解したり改造することは、電波法で禁止されています。改造して使用した場合は、電波法により罰せられることがあります。

⚠ 警告

⊘

車内に人(特に子供)やペットがいるときには、本機の設定をしない…動きを感知し、警告・警報機能がはたらき、大音量を発生しますので、聴覚障害やストレスを与える恐れがあります。

⊘

水をつけたら、水をかけない。また、ぬれた手で操作しない…火災や感電、故障の原因となります。

⊘

運転中は絶対に操作しない…むき見運転は重大事故の原因となります。設定は停車中に、パーキングブレーキを確実にかけた状態で行ってください。

⊘

穴やすき間にピンや針金などの金属を入れない…感電や故障の原因となります。

⊘

機器本体および付属品を改造しない…火災や感電、故障の原因となります。

❗

取り付けは、運転や視界の妨げにならない場所、また、自動車の機能(ブレーキ、ハンドル等)の妨げにならない場所に取り付ける…誤った取り付けは、交通事故の原因となります。

⊘

万一、キャビネットを破損した場合は、すぐにシガープラグを抜き、電池を取りはず…そのまま使用すると火災や感電、故障の原因となります。

⊘

バッテリーに直接接続しない…火災や感電、故障の原因となります。

⊘

サービスマン以外の人、絶対に機器本体および付属品を分解したり、修理しない…感電や故障の原因となります。内部の点検や調整、修理は販売店にご依頼ください。

⊘

電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、加工しない。電源コードが傷んだら使用しない…感電やショートによる発火の原因となります。

❗

シガーライターソケットやシガープラグの汚れはよくふく…接触不良を起こして火災の原因となります。また、接触不良を起こしていると、正しく動作しません。

❗

シガーライターソケットは単独で使う…たコ足配線や分岐して接続すると、異常加熱や発火の原因となります。

❗

シガープラグは確実に差し込む…接触不良を起こして火災の原因となります。また、接触不良を起こしていると、正しく動作しません。

⊘

12V車以外では使用しない…火災や感電、故障の原因となります。また、ソケットの極性にご注意ください。本機はマイナスアース車専用です。

⊘

ぬれた手でシガープラグの抜き差しをしない…火災や感電、故障の原因となります。

⊘

煙が出ている、変な臭いがあるなど、異常な状態のまま使用しない…発火の恐れがあります。すぐにシガープラグを抜き、取りはずした電池とともに本機をご持参のうえ、販売店に修理をご依頼ください。

⊘

エアバックの近くに取り付けたり、配線をしない…万一のとき動作したエアバッグで本体が飛ばされ、事故やケガの原因となります。また、電源コードが妨げとなり、エアバックが正常に動作しないことがあります。

⊘

指定の電池以外は使用しない…安全のため、指定の電池以外は使用しないでください。

⚠ 注意

❗

取り付けは確実に行う…落ちたりして、ケガの原因となります。

⊘

シガープラグを抜くときは、電源コードを引っ張らない…コードに傷がついて、感電やショートによる発火の原因となります。必ずシガープラグを持って抜いてください。

⊘

お手入れの際は、シガープラグを抜く…感電の原因となります。

ご使用にあたって

使用上のご注意

■ 付属のニッケル水素電池装着後、使用前に1時間以上充電してください。充電は、本機とシガーライターソケットに付属のシガープラグを接続し、車輛のエンジンをかけてください。

※走行中に充電され、エンジンを切る(エンジンキーをOFF)と自動的にセキュリティが設定されますので、常時シガーライターソケットに接続しておいてください。

■ ガソリンの給油などでエンジンを切った車内に待機する際は、スタンバイ時間中Fボタンを押して、セキュリティを解除してください。

■ シガーライターソケットに常時電源が供給される車には、別売のOP-20と市販の平型ヒューズタイプの電源取り出しコードにより、ACCラインへの接続が必要です。(シガーライターソケットの電源がエンジンと連動してOFFにならないと、本機のセキュリティが設定できません)

■ 強い雨や雪、雹(ヒョウ)などを感知して警報する場合があります。

■ ウィンドウに雪が積もっていると、接近を感知できにくい場合やできないことがあります。

■ 車輛の窓ガラスにウィンドウフィルムが貼ってある場合、そのフィルムの材質によっては、接近感知ができなくなったり、感度が低下する場合があります。

本機は、センサーにより異常を感知し、警告・警報を発する防犯装置で、イタズラ、盗難を完全に防止できるものではありません。

また、本機の動作の有無にかかわらず発生した盗難事故、イタズラなどによる損害、被害に対しての責任は一切負いかねますのであらかじめご了承ください。

付属品

ご使用前に付属品をお確かめください。

● リモコン(CR1616内蔵/1)

● シガープラグ(1)

● コードクリップセット(1)

● リング(1)

● マジックテープ(1)

● ワーニングステッカー(1)

● ニッケル水素電池(1)

※ワーニングステッカーは、自動車の前面ガラスおよび運転席側面ガラスには貼りつけないでください。

別売品のお知らせ

電源用直結コードOP-20
1,500円(税別)

シガーライターソケットを使わずに、電源端子(ヒューズボックス)から直接電源をとる場合に使用します。(OP-20の他に市販の平型ヒューズタイプ電源取り出しコードが必要です)

日頃から防犯をお心げください

1 エンジンキーを付けたままの状態で車輛から離れない。

2 車輛から離れるときは、すべてのドアがロックされていることを、必ず確認する。

3 駐車中は、すべてのウィンドウを完全に閉める。

4 車内に貴重品を置かない。貴重品でなくとも、目につく物はできる限り置かない。

5 駐車するときは、できるだけ「明るい」、「人通りのある」場所を選ぶ。

各部の名称と働き

本体

拡張ユニット接続端子
何も接続しません。
※今後、拡張ユニットが用意された場合にご使用いただく端子で、現状では何も接続しません。

警告ランプ(高輝度クリプトンランプ)
警告・警報中に点滅します。

Fボタン[F]
警告音キャンセル機能、監視解除、スタンバイ時間の設定を行います。

バッテリーインジケータ―[CHARGE]
(高輝度LED:緑色)
車輛のエンジンキーがOFFまたは、リモコンの充電中は点灯します。
※ローバッテリーを検出すると、エンジンキーをACCまたはONにしたとき約10秒間点滅します。

ストラップ取付け穴
市販のストラップなどを取り付けてサンバイザーアームに結び付けることができます。

サイレン
警告・警報音を出力します。
110dB/15cm

スピーカー
ビープ音、ボイスアラームを出力します。
ボイスアラーム 70dB/15cm以上

みはりインジケータ―(高輝度LED:赤色)
車輛のエンジンキーがOFFまたは、リモコンのSETボタンを押すと、監視動作に入るまでは早い点滅をします。
監視動作中は遅い点滅になり、盗難やイタズラを未然に防止します。

DC12Vジャック[DC12V]
付属のシガープラグを接続して、シガーライターソケットから電源を供給し、装着したニッケル水素電池への充電を行います。

感度切替スイッチ[SENS]
センサー感度を3段階に切り替えます。

バッテリーカバー内
ディップスイッチ
警報モード、ボイスアラームの日本語・英語、を選択できます。

電池収納部
付属のニッケル水素電池を装着します。

IDコピーガード機能付き小型リモコン

SETボタン
セキュリティの設定ボタン。

RESETボタン
セキュリティの解除ボタン。

リング取り付け用穴

※リモコン裏面のシールは、はがしてご使用ください。
※リモコンの信号には微弱電波を使用しています。
車輛から1.5m以内でお使いください。

シガープラグコード

DCプラグ

電源コード(約3m)
(リモコン用アンテナ)

マイナス端子

プラス端子

先端キャップ

特長

1. 高性能マイクロ波センサーが愛車を監視。車輛への接近や、ウィンドウへの衝撃、ドア開、車内への侵入を感知して警告・警報。
高輝度LEDの点滅による「みはり効果」と高性能マイクロ波センサーにより、車上荒らしや盗難などの防犯効果に威力を発揮します。

2. サンバイザーまたはダッシュボードに付属のクリップやマジックテープを使って取り付け。あとはシガーライターソケットから電源をとるだけの簡単取り付け。

3. 光、サイレン、ボイスアラームの組み合わせによる効果的な警告・警報。
異常を感知したときには、警告ランプ(高輝度クリプトンランプ)が点滅し、サイレン、またはボイスアラームとサイレンの組み合わせにより、効果的に警告・警報します。(ボイスアラームは日本語または英語を選択できます)

【ボイスアラームの内容】(ドア開や車内侵入を感知したときなど)

日本語	English
異常を検出しました。	Intruder detection.
解除してください。	Cancel the function.
警告します。	Warning.
すぐに退去しなさい。	Evacuate immediately.
不法侵入を通報します。	This is an invasion alert.
<ローバッテリー検出時> 電池の容量がありません。	Battery needs charging.

● 状況により、光、サイレン、ボイスアラームが次のように組み合わせられた警告・警報を行います。

※ボイスアラーム、サイレンによる警告・警報中は数秒ごとに警告ランプが点滅します。

※車輛の大きさや周囲の環境により、下記の目安とは異なる場合があります。

※車輛の前方は、機構上、接近感知が出来ません。ウィンドウへの衝撃は感知できます。

※RV車やミニバンなどの大きな車輛では、接近を感知出来ない場合があります。

■ 不審者の接近やうろつき

● 車輛への接近を感知したとき…警告音[ピッ]が鳴り、警告ランプが1回点滅します。さらに、異常感知が7秒間続く、サイレンによる警報となります。(警告音キャンセル機能が設定されていると7秒間の異常感知があってもサイレンによる警報は抑えません)

● 車輛への接近をボイスアラームとサイレンによる警告・警報に選択することもできます。(ウィンドウへの衝撃感知時もボイスアラームとサイレンによる警告・警報となります)

※車輛の大きさ、周囲の環境によっては、接近感知時にもドア開/車内侵入の警告・警報になる場合があります。

※警告ランプは感知した動体の大きさや移動速度によっては点滅しないことがあります。

■ ウィンドウへの衝撃、破壊等

● ウィンドウへの衝撃を感知したとき(車上荒らしなど)…警告音[ピッ]が鳴り、警告ランプが1回点滅します。ボイスアラームとサイレンによる警告・警報を選択することもできます。(車輛への接近感知時もボイスアラームとサイレンによる警告・警報となります)

※警告ランプは感知した動体の大きさや移動速度によっては点滅しないことがあります。

■ ドア開や不審者の車内侵入、車内での動き

● ドア開や車内侵入を感知したとき(車上荒らし、車輛盗難など)…ボイスアラームとサイレンを組み合わせた効果的な警告・警報、またはサイレンによる警報(約60秒間)を選択できます。

一連の警告・警報終了後は、再度、監視動作となり、連続して異常を感知している場合は、警告・警報を行います。また、連続して異常を感知した場合や、ドアが開くのを感知して警告・警報した場合は、警報終了後その履歴を残し、セキュリティ解除時にブザー音でお知らせします。

4. 3段階の感度設定が可能。

車輛の大きさや駐車環境に応じて、感度(感知エリア)を設定(3段階)できます。また、スーパ―の駐車場など、人の出入りが多い駐車場で警告音を鳴らさない「警告音キャンセル機能」を搭載しました。

※ 警告音キャンセル機能を設定している場合でも、ドア開や車内侵入を感知したときなどには、ボイスアラームとサイレンまたはサイレンでの警報を行います。また、感度の設定状況や車輛の通過など、大きな動きを感知した場合は警告・警報を行う場合があります。

5. エンジンキーに連動したセキュリティの設定/解除、またはリモコン操作によるセキュリティの設定/解除ができます。

車輛のエンジンを切ると約1秒後にスタンバイ時間となり、その後、一定時間(60秒またはオート)を経過すると、自動的に監視動作に入ります。またエンジンをかける(エンジンキーがACCまたはON)と自動的にセキュリティが解除されます。

※スタンバイ時間をオートに設定した場合は、連続して約10秒間に異常感知がないと監視動作に入ります。

※スタンバイ時間中は、ドアの開閉、乗り降り、荷物の積み降ろし(オートに設定の場合は、これらの動作を終了してから約10秒間)などがあったても警告・警報しません。

6. IDコピーガード機能付き小型リモコン。

商品ごとに個別のIDコードを設定。万が一、IDコードをコピーされても不正なセキュリティ解除を防止するIDコピーガード機能を搭載しているので安心です。

7. 高輝度LEDの点滅による「みはり効果」で、盗難やイタズラを未然に防止。

監視中は、みはりインジケータ―(高輝度LED:赤色)がゆっくり点滅し、「みはり効果」を演出します。

8. 走行中に自動充電し、1時間の充電で約1週間の連続監視が可能。

エンジンをかける(エンジンキーがACCまたはON)またはリモコンのRESETボタンを押すとセキュリティが解除され、電池の状態に応じて自動的に充電(初期充電または急速充電)されます。充電1時間で、約1週間の連続監視ができます。(監視中に警告・警報を2回行った場合を含む) また、電池の充電容量が不足している場合は、車輛のエンジンキーをかけたとき(エンジンキーをACCまたはONにしたとき)に約10秒間バッテリーインジケータ―(高輝度LED:緑色)が点滅し、アラーム音とボイスアラームで充電が必要であることをお知らせします。

9. ターボタイマー、リモコンエンジンスターターとの併用が可能。

※他社製エンジンスターターでアクセサリ電源の制御をしていないものとの併用はできません。

リモコンの電池交換

購入時には電池が内蔵されていますのでそのままご使用ください。
リモコンの電池は約2年(1日10回使用)が目安となります。
※リモコンでの操作範囲が狭くなったり、操作できなくなった場合は早めに市販のボタン電池(CR1616)と交換をしてください。

1 リモコンケース裏面のビスを外す

4 新しい電池を入れる

2 ケース下部の溝を開くようにしてケースを開ける

5 3ヶ所のツメを引っかけてケースを閉じる

3 電池を取り出す

6 ビスを締める

※付属(内蔵)の電池はモニター用ですので、記載された電池寿命より短い期間で切れることがあります。

付属のニッケル水素電池を装着する

はじめてご使用になるときは、付属のニッケル水素電池を装着後、1時間以上充電してください。また、電池を装着する際はシガープラグコードをはずした状態で電池を装着してください。シガープラグコードが接続された状態で電池を装着すると、音声アラームが鳴りません。
※充電中はバッテリーカバー付近が熱くなりますが、故障ではありません。

1 バッテリーカバーを開け、電池のコネクターを、ケース内のジャックに差し込み、電池を収納する

2 コードを挟まないように注意して、バッテリーカバーを閉める

電池ラベルの貼っていない面を上にして装着してください。

電池コードは電池とケースの間にはみ出さないように押し込んでください。

悪い例

電池装着上のご注意

電池はラベルの貼っていない面を上にしてコードが電池とケースの間からはみ出さないように配線してください。コードを挟んだ状態で使用していると、ショートの原因となり大変危険です。

